

横浜市立岸谷小学校 平成 30 年度 体育・健康プラン

～体育・健康に関する指導の全体計画～

1 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標	
<p>学校教育目標実現のために、〔希望〕〔幸福〕〔他愛〕あふれる、児童・保護者・地域・教職員にとって魅力ある学校づくりを進めます。</p> <ul style="list-style-type: none">一人ひとりの子どもが、日々の授業や様々な行事等において、主体的に課題を解決する学びを大切にし、授業力の向上に取り組めます。一人ひとりの子どもに寄り添い、互いを認め合う心、豊かな心、そして、たくましく健やかな体を育むように努めます。一人ひとりの子どもの学びと生活を支える教育環境の整備、改善を進めます。一人ひとりの子どもが、地域の行事や交流活動を通して、まちに貢献する心を育みます。また、近隣の幼保小中高大学連携を進め、教育活動の充実を図ります。	

(2) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・取組目標・具体的取組

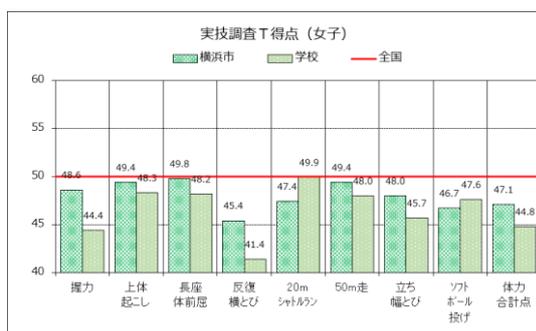
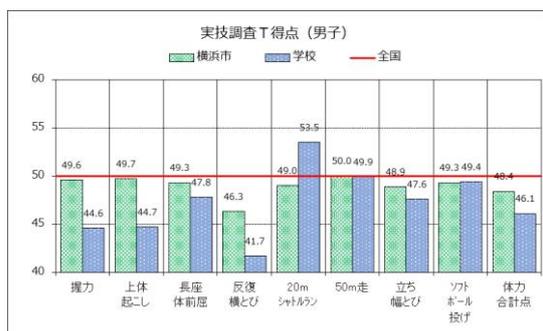
重点取組分野	取組目標	具体的取組
健やかな体	学校保健委員会では、昨年度同様「運動をしてじょうぶな体をつくらう」をテーマに取り組めます。	<ul style="list-style-type: none">体力づくりタイムや体育の学習時の準備体操で「ロコモ体操」を行い、運動機能の向上を目指していく。昨年度に引き続き「元気カード」を使って生活リズムの振り返りをします。運動に取り組む機会を増やすことにより、体力や筋力の向上を目指します。
担当	体育部・保健部	

2 体育健康に関する実態把握

(1) 体育・健康に関する実態

- 市の平均に比べ、「自分の体力に自信がある」と答えた児童は男女どちらとも上回っている。
- 朝食は9割の児童がしっかりと食事ができている。
- 地域にはいくつか少年スポーツ団体が存在していて、それに属する子も何名かいる。
- 転倒による大けが（骨折や前歯の破折など）が発生している。
- 体力作りタイムや体育など楽しんで行い、体を動かすことは好きである。

(2) 体力の概要と要因の分析



- ・昨年度は反復横跳びや上体起こしに関しては市の平均と同じくらいであったが、今年度は下回っている。特に反復横跳びに関しては、全国平均を大きく下回っているため、敏捷性に課題がみられた。
- ・昨年度は 20mシャトルランの記録が市の平均を下回っていたが、今年度は市の平均を大きく上回っている。
- ・昨年度課題として見られた持久力に関しては、解消されているため今後の昨年度の体力づくりタイムなどでの取り組みを続けていく必要がある。敏捷性に関しては、取り組みを考えていく必要がある。

3 体育・健康に関する具体的取組

教科

《体育科・保健体育科での取組》

「運動の楽しさや喜びを味わう」こと「仲間とともに高め合う」ことを重点として、生命や健康を大切に育てる子供の育成を目指す。

《他教科での取組》

・家庭科では、協働・共生していく力、とりわけ実習を通して食教育を推進する。

道徳・特活・総合

- ・道徳の授業の中で「友だちとなかよく」「健やかに過ごす」ことをテーマとした授業を取り入れる。
- ・たてわり活動の中でも簡単な運動を取り入れ、体を動かす楽しさを味わう。
- ・運動会を学習発表の場として位置付ける。

課外活動

- ・給食委員会は、栄養素や偏りのない食事について説明するなど食に関する啓発を行う。
- ・運動委員会を中心に、友だちと競い合ったり、協力し合ったりする活動を取り入れる。
- ・学校保健委員会では、運動を通して健康づくりに取り組み、全体会で発表を行う。

平成30年度 岸谷小学校 体力向上1校1実践運動

《名称》 体力づくりタイム

《ねらい》 運動機会の確保

《内容》 金曜朝活動において、年間を2期に分け、前期では敏捷性を高めるため短縄や大縄を行い、後期は持久力を高める運動に取り組む。